

「ノッチオフで加速」の原因究明と対策の徹底を！

「のぞみ1号（X54編成）」車両故障 に関する申し入れを提出！

新幹線地本は、4月29日に発生した「のぞみ1号（N700系、X54編成）」による、ノッチオフして惰行運転したにもかかわらず速度が115K/hから118K/hに加速したという事象に関して、安全上重大な問題であり、原因究明と対策を求めて申し入れを行いました。

また、関係社員に一切伝えないというJR東海会社の対応・姿勢についても問題であり、早急に協議することを求めます。

*** 申し入れ内容は以下の通りです。**

「のぞみ1号（X54編成）」車両故障に関する申し入れ 記

1. 当日の、のぞみ1号（X54編成）の車両故障発生の詳細について、時系列で明らかにすること。
2. 今回の車両故障の原因について明らかにすること。
3. 今回の車両故障について、JR西日本会社は組合に対して「2号車の主変換装置に不具合があり、東海においてメーカーと調査中である」と説明している。よって、その調査内容と結果について明らかにすること。
4. X54編成の検修履歴について明らかにすること。
5. 今回のノッチオフで加速した車両故障の対策について明らかにすること。
6. JR西日本会社は関係個所に、ノッチオフで加速した事象を受けての取り扱いについて早々に連絡・指導等で周知している。しかし、JR東海は乗務員職場はおろか検修等関係する社員に対しても、車両故障の発生と取り扱いについてなんら説明も一切していない。このような姿勢は重大な誤りであり、安全軽視と考えるが、会社の考えについて明らかにすること。
7. 安全問題等に関する事象が発生したときは、速やかに労働組合に報告すること。

以上